

NoBookNoLife

群馬県立高崎高等学校図書館

2024年5月号

中間考査直前の発行でスマセン

図書館は、読書だけでなく学習利用もOKです。

テスト期間の開館予定

21日(火) 22日(水) 16:50まで開館
23日(木) 24日(金) 14:50まで開館



梶井基次郎『檸檬』の世界 再現選手権

図書委員PR班を中心に、3年「現代文」の定番『檸檬』のラストシーンを図書館の本で再現しました！
イメージにいちばん近いのはどれでしょう？

図書館蔵書検索



図書館classroom POP紹介

classroomに掲載しているPOPを一部ご紹介！
開館日はなるべく更新することを目標にしています

高崎高校図書館 classroom



クラスコード
cfgbcm3

自分は何のために生きて
いるんだろう？
答はこの本の中に
あるかも

増えるものたちの進化生物学

市橋伯一著(ちくまプリマー新書) (税込)

人間が悩むのは「長生き」だから！？
親が口うるさいのは生物学的な役目を終えているから！？

誰もが思う疑問を科学的に解説

名古屋大学などの入試 中学入試でも多くの学校で出題

「高1クライシス」
をのりこえる

高校進学で つまずいたら

1年生のみなさん、
疲れていませんか？

2023年現在、東大生の男女比は8対2

なぜ東大は男だらけなのか

現役の教授による懺悔と決意

日本のジェンダー・ギャップ
社会のリーダーを輩出する東
現役の副学長の著者が、日本
あり方そのものを問いなおす

世界はラテン語で できている

午前と午後を表す「AM」「PM」はラテン語の
「ante meridiem」「post meridiem」の略
ビタミン・ヘモグロビン・カロチンなども
由来はラテン語にあるらしい
ラテン語は死語ではなく、知への扉

新着任の先生 おすすめの本



箕輪 学 先生(国語科)

『名人伝』中島敦著(角川文庫『李陵 山月記 弟子 名人伝』)

図書館にあります

趙の都、邯鄲に住む「紀昌」という男は、天下第一の弓の名人になるという志を立てた。二人の弓の名手に弟子入りし、その奥義を余すところなく体得。師をも超えた紀昌は、さらなる弓の極地に至るべく、新たな師を訪ね、山に籠もる。九年後、下山した紀昌は予想を覆す驚きの変貌を遂げていた…何かを極めるとは何か、考えさせられる作品です。読む人によって、それぞれの解釈が生まれる味わい深い作品です。短編ですので、サクッと読み終わります。興味を持った方、中島敦が紡ぐこの世界にぜひ触れてみてください。



木暮 大作 先生(事務室)

『クライマーズ・ハイ』横山秀夫著(文藝春秋)

図書館にあります

実際に起こった日航機墜落事故を題材にして、記者の奮闘を描いた作品です。著者が元新聞記者という事で、取材や、組織の中の上司部下とのやり取りが詳しく描かれています。主人公の記者としての使命感と仕事の間の葛藤、苦悩がとてもし考えさせられました。機会があれば、読んでみてください。



★NoBookNoLifeは高崎高校のホームページでも閲覧できます★